

## J E N E S Y S 2 . 0

### 太平洋島嶼国からの青少年短期招聘（第七陣）

訪問日程：2013 年 10 月 23 日(水)～11 月 3 日(日)

#### 1 プログラム概要

南太平洋大学 (USP)、ミクロネシア大学 (COM)、マーシャル諸島大学 (CMI)、パラオ・コミュニティ大学 (PCC) から太平洋島嶼国の青年ら 20 名（学生及び職員）が来日しました。参加者は都内と島根県で各所を視察し、伝統文化から最先端技術まで多様な日本文化に触れました。ホームステイや学校交流では、強い絆と友好関係を築きました。

#### 2 コース概要

島根県訪問では、ホームステイや学校交流により日本文化・習慣についての理解を深めました。和紙作り体験、出雲大社参拝、石見神楽鑑賞等を通して、地域に根付いた伝統文化や伝統技術、文化を守り伝承する大切さを再認識しました。都内視察では、先端技術や原宿などに代表されるポップカルチャーに触れ、近代的な都市である東京と伝統が残る地方都市を視察しました。

#### 3 日程

10 月 23 日(水)～10 月 25 日(金)

成田国際空港より入国後、来日オリエンテーション

江戸東京博物館、日本科学未来館、お台場、東京タワー視察

10 月 26 日(土)～10 月 31 日(木)

東京→島根に移動

ホームステイ、安来節演芸館にて安来節とどじょうすくい鑑賞、松江城視察、島根県庁表敬訪問、石州和紙体験、石見神楽鑑賞、島根県立大学との交流、出雲大社視察

島根→東京に移動

11 月 1 日(金)～11 月 2 日(土)

科学技術館、表参道、原宿、秋葉原視察

報告会（訪日成果・帰国後活動計画発表）

11 月 3 日(日)

成田国際空港より出国

### 3 写真

|                                                                                     |                                                                                                                    |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|    |                                  |
| <p>10月24日 来日オリエンテーション<br/>October 24<sup>th</sup> Arrival Orientation</p>           | <p>10月24日 江戸東京博物館視察<br/>October 24<sup>th</sup> Tokyo Edo Museum</p>                                               |
|   |                                 |
| <p>10月25日 東京タワー視察<br/>October 25<sup>th</sup> Tokyo Tower</p>                       | <p>10月28日 安来節演芸館にて伝統文化体験<br/>October 28<sup>th</sup> Cultural experience at the Yasugibushi Entertainment Hall</p> |
|  |                                |
| <p>10月28日 松江城視察<br/>October 28<sup>th</sup> Matsue Castle</p>                       | <p>10月28日 島根県庁表敬訪問<br/>October 28<sup>th</sup> Courtesy visit of Shimane Prefecture Hall</p>                       |



|                                                                                     |                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
|    |    |
| <p>10 月 29 日 石州和紙作り</p>                                                             | <p>10 月 29 日 石見神楽鑑賞</p>                                                              |
| <p>October 29<sup>th</sup> Making Washi Paper</p>                                   | <p>October 29<sup>th</sup> Iwami kagura dance</p>                                    |
|   |   |
| <p>10 月 30 日 島根県立大学との交流</p>                                                         | <p>10 月 31 日 出雲大社視察</p>                                                              |
| <p>October 30<sup>th</sup> Shimane University</p>                                   | <p>October 31<sup>st</sup> Izumo Shrine</p>                                          |
|  |  |
| <p>11 月 1 日 科学技術館視察</p>                                                             | <p>11 月 2 日 報告会</p>                                                                  |
| <p>November 1<sup>st</sup> Science Museum</p>                                       | <p>November 2<sup>nd</sup> Reporting Session</p>                                     |

## 4 参加者からのフィードバック（抜粋）

### ■最終報告会

日本滞在を通して私たちは日本の伝統や歴史を学び、また災害からの復興と現代の発展した日本を目の当りにしました。日本は「先進技術の国」というイメージがありましたが、今回それを感じる場面が多くありました。母国に比べるとインターネットの接続がとても速い事を実感し、日本科学未来館ではロボットなどの最先端技術を体験しました。日本の技術の高さには驚くばかりでした。また、日本はこれまでに多くの災害を経験していますが、日本人の勤勉さや意識の高さが復興を可能にし、日本を発展させているのだという事も感じました。

同時に、日本の良さは技術の高さだけではないという事もよくわかりました。島根県では松江城や出雲大社を訪れ、日本の歴史に触れる事ができました。迫力ある石見神楽を観た際には、演出者の一人に高校生がいることに驚き、若い人たちが伝統を継承してゆく姿の大切さを学びました。また紙すき体験によって伝統技術も学ぶことができました。

さらに、日本人の考え方や生き方の多様性に触れる事ができました。東京では人々の厳格に時間を守る姿を通して「時は金なり」という考えを大事にしているという事を知りました。一方島根では、ホームステイを通じて日本人の家庭生活を体感し、家族で過ごす時間や地域との繋がりを大切にしている事を知りました。時間をとても大切にする事、家族や地域との繋がりを大切にする事、どちらも日本の良さなのだと感じました。

母国に帰ったら、日本の祭りや季節の行事をお祝いしてイベントを開催することで日本語や日本文化を伝えていきたいです。また去年のキズナ強化プロジェクト参加者や母国で暮らす日本人との繋がりも一層大切にし、日本についての情報も発信していきたいと思います。

### ■参加者のアンケート

・日本人が伝統や文化を守って振興する姿勢に、とても感銘を受けました。近代化し進化した後も、日本人は文化や伝統を大事にしながら生きているように感じます。島根の石見神楽については、若い世代がその伝統文化に強い関心を示し、伝統を守るために学校でクラブ活動として行っている事にはとても感銘を受けました。母国に帰ったら、失われつつある母国文化を学び守っていく事の大切さを仲間と話し合いたいと思います。伝統や文化は私たちが守るべきアイデンティティです。日本の若い世代が自分たちの伝統・文化に誇りを持って守っているように、ミクロネシアの若い世代にも同じことができると感じています。（ミクロネシア）

・日本は先進技術の国というイメージを持っていました。しかし今回の訪日を通して日本と日本人のことをもっと理解することができ、日本に対するイメージもより深く、鮮明になりました。中でも一番感銘を受けたのは日本の伝統文化と歴史です。日本は数々の大きな災害を経験しながらも復興を遂げている歴史には特に感心しました。日本人の成功への強い意志が復興の鍵かもしれません。日本人の勤勉さもまた、発展の大切な要素だと感じ

ます。何かを成し遂げたければ一生懸命に努力しなければならない事を学びました。日本人は努力して国を発展させてきたのだから、大洋州の国々だって努力すればできる、ということを母国の仲間に伝えたいと思います。クールジャパンを人々に伝え、多くの人が日本に関心を持てるように発信していきたいと思います。(ニウエ)

・日本で学んだ事は沢山ありますが、特に印象に残っているのは「言葉」です。日本人（とりわけ東京の人）は少なからず英語がわかるものと思い込んでいましたが、道を聞くどの相手も英語をあまり理解していないように見受けられました。近代化や西欧化が進んだ日本でさえ、日本人は母国語や日本の文化を大事にしています。対する母国パラオでは、残念ながらほとんどの子どもが母国語でなく英語を話します。私たちのような小さな国では独自の文化が失われつつあります。帰国後は、日本のような大きな国でさえも日本語という日本文化を守り続けている事、そして文化や言葉を守る事の大切さを伝えていきたいと思います。(パラオ)

・日本の生活スタイル、習慣、言葉などにとっても感銘を受けました。日本人の勤勉さ、清潔感、伝統文化や母国語を大切にする姿は大変素晴らしいものです。自らの文化を守る事の大切さ、美しい島々をきれいに保つ事の大切さ、そして食事に気を配る事で健康を増進するという考え方を周囲の人々に伝えたいと思います。日本には最先端技術だけではなく素晴らしい文化があることを伝えていきたいです。(ミクロネシア)

・2週間の日本滞在は想像していたよりも印象的な時間になりました。多くの場所を訪れ、日本の生活スタイルや文化を学ぶことができ、日本の魅力を発見しました。また日本に戻ってきたい、日本のことを多くの人に紹介したい、と思うようにもなりました。ホームステイでは、日本の家族と忘れがたい時間を過ごすことができました。日本の家族は私がくつろげるように配慮してくれたり、日本語を話せない私とコミュニケーションをとるためにインターネットの翻訳機能を駆使してくれたり、とても親切にしてくれました。家族と一緒に祭りを見たり買い物をしたりすることで、あたかも自分が日本人であるかのような感覚になりました。この経験を通じて、もっと日本にいたいと思い、もっと日本のことを知りたいと思うようになりました。このプログラムは私の人生を変えたと言っても過言ではありません。(マーシャル諸島)

(了)